

焦点の国保税値上げ案

大紛糾の文教福祉常任委員会

小牧議員の傍聴記

3つの問題点

国保財政危機の根本的原因は国にあり

国保財政の根本的原因は、1984年以降の国保法改悪で国の補助率(50%→27%)を削ってきたことにあり、段階的に戻すことが第一。これは共通した認識であり「付帯決議」の第一にあげるべきです。

負担軽減へ市の一般会計から繰入必要

国保税値上げ 滞納増 さらに値上げ...という悪循環を繰り返していたのでは、解決できず、むしろ収納率は下がることは必至です。他市では、一般財源から国保特別会計へ繰入することによって、国保加入者の負担軽減をはかっています。守山市は「原則認められない」と繰り返してきましたが、先の政府交渉でも「繰入するかどうかは市の裁量」と回答しています。市長の政治姿勢が問われています。

皆保険の要は、いのちを守ること

国保は、皆保険制度の要。付帯決議では、その第一に収納率の向上をあげ、滞納処分の強化まで強調しています。2年連続の値上げで、これまで払っていた人が払えなくなる、という事態が予測される時に、徴税強化・制裁措置で国保財政危機が開きできないことは明らかです。

値上げ案に賛成した議員が提出した付帯決議

- 1、納税者に対し、あらゆる機会を活用した納付指導・納付折衝を図るとともに、財産調査、滞納処分(差押え等)などを強化し、税負担の不公平が生じないように収納率の向上に努めること
- 2、被保険者の健康づくりや重症化予防の施策を推進すると共に、重複受診者への適正受診の取り組みや後発医薬品の使用促進に努め、医療費の適正化を図ること
- 3、健康保険の一元化の早期実現、それまでの間の国庫負担の引き上げを強く国へ要請すること

反対した議員
 本城議員(創政会)
 奥野議員(ネット)
 賛成した議員
 小原議員(政和会)
 中野議員(政和会)
 西村議員(政和会)
 大瀬議員(公明党)
 広実議員(無所属)
 委員長 中島議員

文教福祉常任委員会の審議では、創政会の本城議員から「低所得層だけでなく、中間所得層にも負担が重く、健全所得世帯までも、生活が成り立たなくなる、またネットの奥野議員から「国保の制度が破綻している。この状態では、次は上げないとも言いきれない」という意見が出されました。一方、値上げ案に賛成議員は「市民に理解されないのは分かるが、上げざるを得ない」、「先送りしても次はもつと上げ幅が大きくなる」と述べ、一般財源からの繰り入れも認めない発言

草津市は一般財源を入れて「賛成できない」という意見が出されました。一方、値上げ案に賛成議員は「市民に理解されないのは分かるが、上げざるを得ない」、「先送りしても次はもつと上げ幅が大きくなる」と述べ、一般財源からの繰り入れも認めない発言

「出されました。市長から「自民党政権でも、民主党政権になっても、根本的解決に向いて手がかからない。医療費の伸びを抑えるため、今後、医師会、薬剤師会にも、働きかけ、また市民にも働きかけ、健康づくりをやっている。理解願いたい」と発言。結局、5人の委員は、付帯決議(別項)をつけて、賛成するとしました。

ところが、その付帯決議の内容を見て、ビックリ。真剣な議論が反映されていないどころか、国保財政の危機的原因の打開方向や市民負担軽減に一考するものではなく、逆に収納率をあげるため徴税を強化する内容になっています。

賛成5、反対2で可決 付帯決議の内容は...

開会中の守山市議会3月定例議会は、12日(金)、大きな焦点である「国民健康保険税値上げ案」について、文教福祉常任委員会で審議が行われました。市民のくらしが大変な時、「これ以上値上げを許していいのか」などの意見が出て、審議は紛糾。「委員会がこれだけでもめるのは珍しい...」という声が聞かれるほどでした。これまで市長の提案に全て賛成してきた議員も、国保税2年連続値上げ案については、「反対」の立場を表明する議員も生まれましたが、委員会では賛成5、反対2で可決されました。最終日23日の本会議で採決が行われます。市民の暮らしをどう守るのか。議員の態度が問われます。以下は、小牧議員の委員会傍聴記です。

「値上げはやむを得ない」ものか...

「値上げしないで…」市民の請願は全員が否決

新日本婦人の会から、737筆の署名と共に提出された「国民健康保険税の値上げをしないことを求める請願」は、文教福祉常任委員会が全員一致で否決しました。しかし、これまで、十分に請願審議されない上での議決が多くありましたが、この署名と請願提出が、国保条例案の審議に大きな力となったことは確かです。

日本共産党

守山民報

日本共産党守山市委員会発行

守山市議会議員

こまき一美

TEL・FAX 582-3785
http://komaki.jcp-web.net/

党守山市くらし対策責任者

まつば栄太郎

TEL 584-3077
FAX 584-3466

475号 2010・3・17 TEL 583-8552 FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45~6:45 守山駅で街頭宣伝しています。